

## 令和7年度年間指導計画・評価計画（技術）

福生第二中学校 第2学年

月	単元・題材名 (時数)	目標	評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	生物育成の技術の原理・法則と仕組みによる問題解決(10)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作物、動物及び水産生物の成長生態などについての科学的な原理・法則を説明できるようになる。</li> <li>・生物の育成環境を調節する方法などの基礎的な技術の仕組みを説明できるようになる。</li> <li>・課題の解決策を条件を踏まえて構想し、育成計画表等に表すことができるようになる。</li> <li>・育成計画に基づき、記録したデータと作物の生育状況とを比べながら、合理的な解決作業を決定できるようになる。</li> <li>・自らの問題解決とその過程を振り返り、よりよいものとなるよう改善・修正できるようになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作物、動物及び水産生物の成長生態などについての科学的な原理・法則を説明できる。</li> <li>・生物の育成環境を調節する方法などの基礎的な技術の仕組みを説明できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題の解決策を条件を踏まえて構想し、育成計画表等に表すことができる。</li> <li>・育成計画に基づき、記録したデータと作物の生育状況とを比べながら、合理的な解決作業を決定できる。</li> </ul>	
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					

月	単元・題材名 (時数)	目標	評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		<p>を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けられるようになる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、技術を工夫し創造できるようになる。</li> </ul>			
8 9	情報の技術の原理・法則と仕組み（4）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットなどの情報通信ネットワークの構成と、安全に情報を利用するための基本的な仕組みについての知識を身に付けられるようになる。</li> <li>・場に応じた情報セキュリティの選択や知的財産を利用することができるようになる。</li> <li>・進んで情報の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付けられるようになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットなどの情報通信ネットワークの構成と、安全に情報を利用するための基本的な仕組みについての知識を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・場に応じた情報セキュリティの選択や知的財産を利用することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進んで情報の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付けている。</li> </ul>

月	単元・題材名 (時数)	目標	評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
9 10	双方向性のあるコンテンツのプログラミングによる問題解決(6)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の表現、記録、計算、通信などについての科学的な原理・法則や、情報のデジタル化、処理の自動化、システム化などに関わる基礎的な技術の仕組みを説明できるようになる。</li> <li>・利用者に配慮した解決策を構想し、情報処理の手順を図に表すことができるようになる。</li> <li>・進んで情報の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付けられるようになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の表現、記録、計算、通信などについての科学的な原理・法則や、情報のデジタル化、処理の自動化、システム化などに関わる基礎的な技術の仕組みを説明できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者に配慮した解決策を構想し、情報処理の手順を図に表すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進んで情報の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付けようとしている。</li> </ul>
11 12	エネルギー変換の技術の原理・法則と仕組み(4)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エネルギー変換についての科学的な原理・法則と、エネルギー変換の基礎的な技術の仕組みを説明できるようになる。</li> <li>・エネルギー変換の技術に込められた工夫を読み取り、エネルギー変換の技術の見方・考え方方に気付くことができるようになる。</li> <li>・進んでエネルギー変換の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付けられるようになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エネルギー変換についての科学的な原理・法則と、エネルギー変換の基礎的な技術の仕組みを説明できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エネルギー変換の技術に込められた工夫を読み取り、エネルギー変換の技術の見方・考え方方に気付くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進んでエネルギー変換の技術と関わり、主体的に理解し、技能を身に付けようとしている。</li> </ul>

月	単元・題材名 (時数)	目標	評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1 2	エネルギー変換の技術による問題解決(6)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活や社会で利用されているエネルギー変換の技術についての科学的な原理・法則や基礎的な技術の仕組み、保守点検の必要性及び、エネルギー変換の技術と生活や社会、環境との関わりについて理解しているとともに、安全・適切な製作、実装、点検及び調整等ができる技能を身に付けられるようになる。</li> <li>・災害時に想定される問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けているとともに、安全な社会の構築を目指してエネルギー変換の技術を評価し、適切に選択、管理・運用、改良、応用する力を身に付けられるようになる。</li> <li>・安全な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、エネルギー変換の技術を工夫し創造できるようになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活や社会で利用されているエネルギー変換の技術についての科学的な原理・法則や基礎的な技術の仕組み、保守点検の必要性及び、エネルギー変換の技術と生活や社会、環境との関わりについて理解しているとともに、安全な社会の構築を目指してエネルギー変換の技術を評価し、適切に選択、管理・運用、改良、応用する力を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時に想定される問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けているとともに、安全な社会の構築を目指してエネルギー変換の技術を評価し、適切に選択、管理・運用、改良、応用する力を身に付けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、エネルギー変換の技術を工夫し創造しようとしている。</li> </ul>

月	単元・題材名 (時数)	目標	評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
3	社会の発展とエネルギー変換の技術 (1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活や社会で利用されている技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解できるようになる。</li> <li>・生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けられるようになる。</li> <li>・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、技術を工夫し創造できるようになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活や社会で利用されている技術について理解しているとともに、それらに係る技能を身に付け、技術と生活や社会、環境との関わりについて理解している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活や社会の中から技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして課題を解決する力を身に付けていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、技術を工夫し創造しようとしている。</li> </ul>